

# 高田駅 Takada

## 高田城開府400年の 歴史を紡ぐ城下町



- トイレ
- エレベーター
- 車いす
- 窓口
- 自動券売機
- コインロッカー
- 売店
- 自動販売機
- 公衆電話
- 駐車場(冬期除く・有料)
- 駐輪場(市営・無料)

### 日本一長い雁木通りの風情あるたたずまい

1614年松平忠輝公の高田城入城や高田開府と共に高田の街が形成され、城下町としての長い歴史を刻んでいます。高田公園や日本一長いといわれる雁木通りなど、昔の面影が随所に残る風情ある町です。駅も雁木を意識したデザインで建てられています。

### 周辺のおすすめスポット



#### 石畳と町家

高田の雁木は、日本一長いといわれています。個人の土地を公のために出しかう助け合い精神は、雪国独特の思いやりの精神です。



#### 高田小町 (駅から徒歩5分)

明治時代に建築された町家を再生・活用した交流施設です。館内には町家の特徴でもある吹き抜けや、豪雪の記録写真などが展示されたギャラリーもあります。



#### こぜ 髻女ミュージアム (駅から徒歩8分)

高田髻女の生涯を描き続けた齋藤真一画伯の作品をはじめ、高田髻女に関する様々な資料が展示されています。地域の人達と強い絆で結ばれていた盲目の旅芸人高田髻女の文化に触れることができます。



#### 高田世界館 (駅から徒歩5分)

明治44年に芝居小屋「高田座」として営業を開始。大正5年に「世界館」と改称し、映画館として歴史を刻んできましたが、平成21年に閉館。現在は国内最古の現役映画館として再び運営を行っています。近代化産業遺産、国の有形文化財に認定・登録されています。



#### お馬出しの辻 (駅から徒歩15分)

高田城と城下を結ぶお城の玄関口として最もにぎわったとされています。「時の鐘」もこの辺りに設置され、高田の時を守ってきました。江戸時代から続く祇園祭では、今も神輿の御旅所が設けられ、発輿祭が盛大に行われています。



#### 上越市指定有形文化財 旧師団長官舎 (駅から徒歩15分)

明治43年(1910年)に建設された市内に残る数少ない明治期の和洋折衷の木造建築物です。明治の貴重な洋風建築として、外装、内装をはじめ、家具調度品にいたるまで、建設当初に近い形で復元されました。



#### 上越市立歴史博物館 (駅から徒歩20分・高田公園内)

上杉謙信公の時代から高田開府、そして現代に至るまでの上越地域の歴史が一目でわかる常設展示「越後の都」を整備。屋上デッキ、ラウンジを無料でご利用いただけるほか、カフェコーナーやミュージアムショップも充実しました。

(2018年7月にオープン)



#### 浄興寺 (駅から徒歩7分)

浄土真宗浄興寺派の本山で、本堂は国の指定重要文化財であり、境内の本廟(びょう)には親鸞聖人の頂骨が安置されています。

#### 寺町

高田には66ものお寺が連なる寺町地区があります。これほど多い理由は、高田城築城の際、城の防衛のために集められたともいわれています。



#### 高田公園 (駅から徒歩20分)

徳川家康の六男・松平忠輝公の居城として、妻五郎八姫の父、伊達政宗を普請総裁とした13名の国役普請(くにやくふしん)により、大坂冬の陣を目の前に、わずか4カ月足らずで竣工させたといわれています。三重櫓が復元され、高田公園として整備されています。ソメイヨシノが公園と周辺を含めて約4000本植樹されており、春は高田城百万人観桜会が開催され「日本三大夜桜」の一つに数えられています。夏には蓮が外堀を埋め尽くし、その様は「東洋一」とも称されています。

